

平成21年 CPDデータ登録申請手続きのお知らせ



平成21年のCPD制度の単位認定期間(1月1日～12月31日)が終了します。CPD制度にご参加の皆さんは「データ登録申請書」用紙を提出いただく必要があります。

- 1 申請の受付期間** 平成22年1月1日(金)～1月31日(日)の事務局業務日
- 2 申請の受付場所** 所属支部事務局へ期間内に提出をお願い致します。
- 3 申請に必要な書類 更新・データ登録費用**

研修による能力開発は、QRコードシール貼付で受付された自動登録以外の研修について申請をあげてください。

- | | |
|-----------------------------|---------|
| ■ 平成22年CPD制度更新・データ登録費2,000円 | 更新する方全員 |
| ■ ①データ登録申請書 | 参加者全員提出 |

< 自己申請 >

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| ■ ②研修記録シート(バーコード貼付シート) | 申請する内容がある方のみ |
| ■ ③単位認定申請書(実務)・・・参照 ⑥実務の単位換算表 | 参加者全員提出 |
| ■ ④単位認定申請書(研修)・・・参照 ⑦研修の単位換算表 | 申請する内容がある方のみ |



「実務による能力開発」の換算方法の改定により「③単位認定申請書(実務)」が新様式になりました。エクセルで作成いただくと、単位が、自動計算(マクロ)されます。入力した用紙をプリントアウトして提出してください。
なお、手書きでの申請も同様に受付いたします。



様式は本会ホームページ <http://www.nagano-kenchikushikai.org> よりダウンロードできます。(12月15日以降アップ予定)

4 受付後の処理とデータ実績証の発行

申請書類は、CPD制度・専攻建築士制度運営委員会で単位認定され自動登録分とあわせ、各自の1年間の能力開発の記録としてデータ登録されます。その記録は、「CPD取得単位実績証」(シール)のかたちにして皆さまのお手元にお届けいたします。CPD手帳の「バーコード貼付欄」の1頁に貼付けし保管してください。なお、発送は3月末を予定しております



【CPD制度活用】「ご存知ですか？」県の入札時に有利です。

4月より、長野県建築士会のCPD実績が、県の工事・設計入札(総合評価方式)に採用されています。一般競争入札の総合評価落札方式において「価格以外の評価点」の中にある「技術者要件」の「継続教育(CPD)」の配点に加算されます。

これにともない、本会事務局では「CPD取得単位証明書」を発行しています。これは、毎年発行しているCPD取得単位実績証とは異なります。申請の期間(県の入札では5年間)の合計単位を証明します。

詳しくは、本会事務局(TEL:026-235-0561)へお問い合わせください。

CPD制度単位換算方法が変わりました



建築士会のCPD制度は、「研修による能力開発」と「実務による能力開発」で構成されています。5年間をひとつの期間として、その間に250単位取得することを努力目標としています。そのため1年間では50単位を目安とし、「**研修による能力開発**」36単位程度「**実務による能力開発**」14単位程度の取得バランスを推奨しています。しかし、研修についてはわかりづらい、多種多様な業務についての申請に対応しきれない等の問題もあり、単位換算方法が改正されました。

単位 上限の 廃止。

今回の改定により、「研修による能力開発」のI活動型研修のうち「1.3委員会活動型」の上限**12単位**、およびⅢ自習方研修のうち「3.1認定教材による研修」の上限**24単位**が廃止になりました。また、「実務による能力開発」の上限**20単位**も廃止となりました。したがって、参加者は上限なくCPD単位を取得できることとなります。

2単位×12ヶ月
24単位
+
加点

「実務による能力開発」の換算方法も従来のプロジェクトごとの積み上げから、常勤の実務実績（1ヶ月以上定期的に努める実務）は、1ヶ月2単位とし、年間で24単位と換算されます。それがベースとなり、顕彰の実績、コンペ等の応募・入賞、展示会等への出展、国家資格等資格の取得など成果を加点する方式となりました。



平成21年CPDデータ登録申請についての注意事項

1. 下記の講習会を受講された方は自己申請が必要です
当該講習会に参加された方は、研修によるCPD ④-II(参加型)様式に記入して申請ください。
<下記の日程で開催された1級・2級・木造建築士定期講習>

2/24(火)	会場:長野県松本文化会館	5/29(金)	会場:佐久勤労者福祉センター
6/5(金)	会場:長野県伊那文化会館	6/19(金)	会場:長野県松本文化会館
6/26(金)	会場:長野県県民文化会館		

<業務報酬基準・工事監理ガイドライン講習会>

11/10(火)	会場:長野県松本文化会館	11/18(水)	会場:ホクフ文化ホール
----------	--------------	----------	-------------

2. 資格取得や認定を目的とした講習会について

直接的に資格の取得や認定を目的とした講習会への出席は研修によるCPDには該当しません。当該講習会に出席し資格を取得した方は、実務によるCPDの「資格の取得」として申請して下さい。

<自己申請が必要な講習の例> ※平成21年に下記を取得した方は免許(写)又は、修了証を添付の上自己申請してください

●構造設計一級建築士資格取得講習 ●設備設計一級建築士資格取得講習 ●管理建築士資格取得講習

<自己申請が必要な資格の例> ※平成21年に下記を取得した方は免許(写)又は、修了証を添付の上自己申請してください

●土木施工管理技士	●建築施工管理技士	●管工事施工管理技士
●電気工事施工管理技士	●造園施工管理技士	●建設機械施工技士
●建築設備士	●技術士(補)	●測量士(補)
●浄化槽設備士	●給水装置工事主任技術者	●電気主任技術者
●電気工事士	●電気通信主任技術者	●宅地建物取引主任者(宅建)
●土地区画整理士	●技能士	●消防設備士
○インテリアプランナー	○インテリアコーディネーター	○建築積算資格者

●・・・国家資格 ○・・・民間資格

3. 「責任ある立場」とは

・比較的小規模の業務について、企画、計画・設計・監理、調整、施工管理などの大半を実施した業務
・比較的大きな業務の一部を担当して業務全体を理解した上で関連部署との調整やチームの指導などを行う業務
・複雑な条件下の業務、新しい考え方が求められる業務あるいは複数の領域にまたがる業務 など

③(社)長野県建築士会CPD制度 単位認定申請書(実務)記入例

平成21年(1月1日～12月31日)の実務についての単位認定申請を以下の要点を参考にして作成してください。HPよりダウンロードしたエクセル表で作成いただくと、単位が、自動計算(マクロ)されます。なお、手書きで作成される方は、⑥実務の単位換算表を参照して必要事項を記入してください。

③ (社)長野県建築士会CPD制度 単位認定申請書(実務)				平成21年度								
本シート1枚で実績1年分の提出を原則とします。該当項目にチェックを入れてください。												
1.期間による CPD単位:報酬を得て常態的に行う業務は、1ヶ月2単位で24単位を上限とする。 2.加算による CPD単位:下記の加算業務欄に記入。(記載内容が分かるよう資料を添付)												
CPD参加年月(西暦)通算:2008.12.31現在	会員番号	氏名	長野 建士									
2008年 5月(通算 20ヶ月)	5210											
1. 期間によるCPD単位												
平成21年 通常業務の確認(1ヶ月2単位)				職務上の立場								
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	<input checked="" type="checkbox"/> 責任ある立場 <input type="checkbox"/> 担当者
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
※活動した期間の□にチェックをいれてください。				※1年間主に従事した方にチェックを入れてください								
◆1年間の業務内容に該当する項目を全て選んでください◆ ※□にチェックをいれてください。												
<input checked="" type="checkbox"/> 設計 <input type="checkbox"/> 構造 <input type="checkbox"/> 環境設備 <input checked="" type="checkbox"/> 計画 <input checked="" type="checkbox"/> 基本 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 工事監理) <input type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> 生産 <input type="checkbox"/> 施工 <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> 複業 <input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 教育研究 <input checked="" type="checkbox"/> その他												
◆1年間の業務内容を具体的かつ簡潔に記入してください◆												
新築木造2階建て戸建住宅2物件の設計、工事監理、ほか 木造住宅耐震診断(簡易診断15件、精密診断2件)												
◆1年間の主なプロジェクト・業務内容等を記入してください◆ (主なものを3件記入)												
1. 業務名(簡潔に):												
M邸新築 設計・監理業務												
担当期間: 平成 20年 12月 ~ 平成 21年 3月まで												
2. 業務名(簡潔に):												
S邸新築 設計・監理業務												
担当期間: 平成 21年 1月 ~ 平成 21年 4月まで												
3. 業務名(簡潔に):												
Y邸新築 設計・監理業務												
担当期間: 平成 21年 9月 ~ 平成 21年 12月まで												
期間によるCPD単位	20	単位										
2. 加算によるCPD単位												
下記で該当する項目がある方は申請してください。なお、下記については証明のため関係資料を添付してください。												
◆申請する項目の□にチェック 単位を記入してください◆												
<input type="checkbox"/> 顕彰の実績 (10単位× ___ 件 = ___ 単位) <input type="checkbox"/> コンパ等 <input type="checkbox"/> 応募5単位× ___ 件 = ___ 単位 / <input type="checkbox"/> 入賞10単位× ___ 件 = ___ 単位 <input type="checkbox"/> 展示会等の出展 (2単位× ___ 件 = ___ 単位) <input type="checkbox"/> 書籍執筆 <input type="checkbox"/> 雑誌:2単位(1~3頁)× ___ 編 = ___ 単位 / <input type="checkbox"/> 4単位(10頁以上)× ___ 編 = ___ 単位 <input type="checkbox"/> 本の執筆 <input type="checkbox"/> (10単位 / <input type="checkbox"/> 共同執筆:5単位) <input type="checkbox"/> プロジェクトの新聞、雑誌等への掲載 (2単位× ___ 件 = ___ 単位) <input type="checkbox"/> 博士号取得:20単位 <input type="checkbox"/> 論文作成(学会等):2単位× ___ 編、5単位(再読付き× ___ 編) = ___ 単位 <input type="checkbox"/> 通年を通じた調査・研究開発プロジェクト:5単位× ___ 件 = ___ 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤講師(1 講座×5単位(半年) = 5 単位) <input checked="" type="checkbox"/> 資格の取得 国家資格 <input checked="" type="checkbox"/> 10単位 / <input type="checkbox"/> 民間資格:5単位												
加算によるCPD単位	15	単位										

※コピーしてご利用ください

④(社)長野県建築士会CPD制度 単位認定申請書(研修)作成の要点

- ① QRコードシール貼付けで受付された研修については、自動登録されますので、今回あらためて申請をいただく必要はありません。
- ② 「(7)研修の単位換算表」の研修種別により「④-I・・・活動型」「④-II・・・参加型」に分け、それぞれのシートへ記入してください。個人やグループで行った視察や見学は「④-II・・・参加型」シートに記入してください。
- 講師について
大学や各種学校等と雇用関係にあり年間を通して講義を行っている場合は、常勤、非常勤にかかわらず実務の教育活動として申請してください。
- 参加型研修について
証明する資料として、研修の募集案内や当日の次第等の写しを必ず添付してください。
- 認定書籍による研修について
現在連合会から8つの書籍が認定されています。シートの研修名称欄に書籍名を記入し、書籍に付いているバーコードは「②研修記録シート」に貼ってください。